

- 問1 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問2 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問3 中大兄皇子とともに飛鳥時代に権力を握り、天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 問4 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問5 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問6 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問7 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問8 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問9 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問10 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問11 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 問12 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問13 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問14 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問15 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問16 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問17 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問18 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 問19 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 問20 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問21 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 問22 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？